

令和7年度 第三者適正性チェック 対象工事一覧

【近畿地方整備局】

契約変更年月日	工事の名称	変更前の契約金額	変更後の契約金額※	工事場所	工期	工事概要	第三者適正性チェック内容			
							第三者チェックの該当項目	工事変更の内容	工事変更の理由	第三者の意見概要
令和7年12月19日	足羽川ダム水海川貯砂ダム工事	19.0億円	19.6億円	福井県今立郡池田県水海地先	R4. 7. 21～ R8. 1. 30	砂防土工 1式 法面工 1式 砂防堰堤工 1式 仮設工 1式 舗装工 1式	変更見込金額の合計が当初の請負代金額以上（当初請負金額の100%以上）となるもの	仮設工の精査   スライド変更	現場内の湧水による掘削、堰堤打設の遅れを防ぐために設置している排水ポンプの稼働日数などの精算による増額（約22,289千円）  賃金水準又は物価水準の変動による請負代金額の変更（約33,991千円）	出水対策等による度重なる工期の延長により、仮設工の排水ポンプの稼働日数が増加してしまったことは、やむを得ないものであり、本工事との一体性があるものと判断できる。

※第三者適正性チェックの対象以外の契約金額も含む

# 第三者適正性チェックの内容

## ■ 足羽川ダム水海川貯砂ダム工事

工事場所：福井県今立郡池田町水海地先 工期：R4.7.21 ～ R8.1.30

### 仮設工の精査(排水ポンプ) 22,289千円増

・本川貯砂ダムの基礎掘削は壺堀となり、当初はドライでの施工を想定していたが、掘削法面や地山からの湧水が発生しているため、掘削作業では濁水の発生が懸念された。

また、砂防堰堤の施工時はソイルセメントの品質上、湧水が出ている状態では施工が出来ないため、常時水中ポンプにて排水を行う必要があった。

・当初設計の想定より、積雪による除雪作業の遅れや水叩き施工時の湧水対策によって、稼働日数の変更が生じた。(1774日→3351日)

また、前工事における河床部の未掘削部分の施工が必要であり、河床部についても湧水などの影響により排水の必要が生じたため今回変更の数量精算で変更見込金額の合計が当初請負代金を超える見込みとなった。

<工期延期による工期日数の増加>

協議時工期：R4.7.21～R6.9.30 (803日)

変更後工期：R4.7.21～R8.1.30 (1290日)

※一部一時中止、出水、豪雨災害などによる工期延期のため

湧水確認状況



湧水状況



本堤下流排水状況

### 第三者チェックの該当項目

変更見込金額の合計が当初の請負代金金額以上となるもの

### 工事変更の内容

仮設工(排水ポンプ)の精査による変更増

### 工事変更の理由

・現場内の湧水による掘削、堰堤打設の工程の遅延を防ぐためにポンプによる排水を行っていた。  
工期延期や排水箇所増加による稼働日数の精査を行ったことによる変更の増額である。

